

第 70 回北信越畜産学会開催要領

- 1 大会コンセプト・テーマ
持続可能な畜産の実現を目指す技術開発
～環境負荷低減、地球温暖化抑制、アニマルウェルフェアの実践～
- 2 主催
北信越畜産学会
- 3 共催
長野県
信州大学農学部
公益社団法人畜産技術協会
公益社団法人日本畜産学会
一般社団法人長野県獣医師会
一般社団法人長野県畜産会
- 4 後援
松本市
一般社団法人松本観光コンベンション協会
- 5 協賛企業（予定、順不同）
農事組合法人会田共同養鶏組合
セイコーエプソン株式会社
オリオン機械株式会社
株式会社中嶋製作所
長野精工金属株式会社
アクティ株式会社
日本電気株式会社
- 6 主管
北信越畜産学会長野県分会
- 7 期日
令和 4 年 10 月 25 日（火）～10 月 26 日（水） 2 日間
- 8 会場
まつもと市民芸術館 主ホール
松本市深志 3-10-1 電話 0263-33-3800
- 9 対象
畜産関係者、試験研究者、学校関係者及び一般市民
（2 日目は学会員、共催・後援関係者及び学校関係者）
参加費 無料

10 日程

1日目 10月25日(火)

受付	12:00～
開会式	13:00～13:10
長野県内農業高校生による特別発表	13:20～13:50
プロジェクト発表(佐久平総合技術高校)	
意見発表(上伊那農業高校)	
アニマルウェルフェア特別講演	14:00～15:20
演題 世界と日本のアニマルウェルフェア	
講師 東京農工大学農学研究院生物生産科学部門 教授 新村 毅	
パネルディスカッション	15:30～16:30
テーマ アカデミックな取り組みとしてのアニマルウェルフェア	
<コーディネーター>	
一般社団法人長野県獣医師会 専務理事 木下 茂人	
<パネラー>	
東京農工大学農学研究院生物生産科学部門 教授 新村 毅	
公益社団法人畜産技術協会 事務局長兼技術普及部長 八木 淳公	
農事組合法人会田共同養鶏組合 組合長 上村 博文	
信州大学農学部動物資源生命科学コース 准教授 竹田 謙一	
長野県畜産試験場 養豚養鶏部 研究員 山上 怜奈	

2日目 10月26日(水)

受付(学会員)	9:00～(実際は8:40くらい)
受付(一般)	9:00～
北信越畜産学会総会	9:00～9:30
学会一般講演(口頭発表)	9:40～12:00
”(”)	13:00～15:30(発表数により変動)
閉会	15:30

* 学会開催中は協賛企業、信州大学、長野県畜産試験場ブースを開設

* 学会賞選考委員会、評議員会は事前に Web 開催

11 役員

大会長	北信越畜産学会長野県分会長	神田 章(長野県畜産試験場長)
副大会長	一般社団法人長野県獣医師会	木下 茂人
”	一般社団法人長野県畜産会	常務理事 長田 宣夫
事務局長	長野県畜産試験場飼料環境部長	山田 直弘
事務局次長	北信越畜産学会庶務幹事	信州大学農学部准教授 竹田 謙一